

## 目標達成計画

作成日: 平成 22年 12月 28日

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	身体拘束についての正しい理解を深め、専門的知識を習得出来るようにする。	身体拘束についての研修を実施する。	身体拘束についてのマニュアルの見直し及び研修を実施する。	3ヶ月
2	7	高齢者虐待について正しい理解を深め、専門的知識を習得出来るようにする。	高齢者虐待についての研修を実施する。	高齢者虐待についてのマニュアルの見直し及び研修を実施する。	3ヶ月
3	26	家族状況により、カンファレンスや担当者会議に参加が難しい。介護計画に対しての家族の理解や参加意欲が乏しい状態である。	家族が介護計画や担当者会議に参加しやすい工夫を考察し実施する。また、来訪する機会作りの工夫や働きかけ。	職員全体で工夫を話し合い考察する。また、管理者は、家族に対して介護計画の必要性やチームの一員である事の説明、話し合いを行い理解を深めてもらう。	6ヶ月
4	35	災害対策においては、災害時には自治会の協力が不可欠であるため、運営推進会議で話し合いを重ねてはいるが、まだ具体的ネットワークが構築されてない。	災害時のネットワークの構築。	運営推進会議にて具体化する。(近隣病院、施設は了承済みであり、協定等についての具体化)自治会、消防団について具体的な話し合いを行い、訓練等に結びつける。また、自治会の避難訓練の参加をする。民生委員との連携。	6ヶ月
5	2, 5	グループホームが地域の方に理解されていない部分が見られ、地域との関わりが薄い。	地域の方にグループホームや認知症ケアの理解を深めてもらう。	自治会や包括支援センター、運営推進会議で具体的な取り組みを話し合う機会をつくる。また、職員で具体的な取り組みを話し合い、考察し、実施する。(地域住民との交流の機会をつくる)	6ヶ月